



MBニュース



【2015年度産なめこ情報②、中国工場情報】

丸松物産株式会社

先月号では、弊社仕入先からの情報を掲載致しましたが、10月中旬に弊社貿易部員を産地の遼寧省に派遣し、情報を収集しましたので報告致します。

10月に入りましても天候不順の影響もなく、順調に収穫が行われておりました。しかしながら、中国国内の人件費(昨年より15%上昇)や資材の上昇、円安も続いていることから、先月号でも報告しましたが、コストアップは避けられ状況です。弊社としましては、国内市場のインフレを考慮し、極力現状維持の価格で仕入れられるように、交渉して参ります。

弊社の仕入先である中国工場では、生産コストの削減と品質安定のために今年から栽培面積2万平方メートルの栽培施設を作りました。また他社との合同出資で、原木を16万本保有する栽培施設も建設中です。

この工場では苗床の並べ方を3種類に替え、収穫量や、生産効率のテストを行っておりました。

「莫大な人員と人件費は必要となりますが、コスト削減を検証中です。成功した場合は、原木を50万本保有して、自社で製造する生産量の50%を確保できる栽培施設を作りたい」と話されておりました。

苗床積み重ね



苗床横並び



苗床立て並び



【「社会保険法」施行評価報告表、調査回答者の6割「社会保障政策を指示」】

中国人力資源・社会保障部(人社部)社会保障研究所は24日、「社会保険法」施行5周年記念座談会の席上で、「社会保険法」施行状況を巡る評価研究報告書を発表した。人民日報が伝えた。

報告によると、2014年末の時点で、全国8億人以上の国民が基礎年金に、13億人以上が基本医療保険に、それぞれ加入している。同年、基礎年金の受給者数は2億2906万人と、高齢者のほぼ全員が基礎年金を受給する計算となり、政府が目指す年金受給目標はほぼ達成された。重複加入などの状況を除くと、医療保険のカバー率は95%を上回り、「全国民の医療保険加入」もほぼ実現されている。

社会保障のカバー対象範囲と待遇レベルはいずれも、さらに高まった。年金については、国務院が企業退職者基礎年金額に対する調整を実施した2005年以降、支給基準額は年平均10%のペースで増加し続けている。2014年の調整後、企業退職者の1人当たり年金月額額は2053元(約4万円)に達し、第1回調整時(2005年)に比べ190%増加した。

就業関連保険の加入者数は、社会保険法施行前に比べ、失業保険が34%、労働災害保険が28%、出産・育児保険が38%、それぞれ増加した。社会保険法の施行に伴い、社会保険制度はほぼ全国民のカバーに至ったと言える。(編集KM)

「人民網日本語版」2015年10月26日より一部抜粋

【お勧め商品情報】

	商品名	きのこの甘辛煮 1kg×10入り	
	商品説明	椎茸、平茸、人参を醤油、砂糖、唐辛子を使用し、甘辛く調理した製品です。	
	主要原材料	椎茸、平茸、人参	
	賞味期限	製造年月日より6ヶ月	
	使用上の注意	賞味期限は、未開封の状態を基準としております。保存料は使用しておりませんので、開封後は冷蔵庫(10℃以下)に入れ5日以内にお召し上がりください。	